

総務委員会

●平成30年度一般会計歳入歳出決算認定～秘書費～

Q 袋井市と福井県鯖江市とは、災害時相互応援協定を締結しているが、議員間だけでなく民生委員でも交流が始まっており、一歩前進して、友好都市となる考えはないか。

A 原子力発電所と大規模災害との複合災害が発生した場合、福井県嶺北11市町が本市の避難先となることとなったが、これは、鯖江市が中心に嶺北地方をまとめたことが相当な要因であり、そのお礼を伝えながら、友好都市提携を持ち掛ける努力をしたい。

●平成30年度一般会計歳入歳出決算認定～地方創生「日本一健康文化都市」実現戦略推進費～

Q ICタグによって児童の位置情報を把握する実証実験については、今後、どのように進めていくのか。

A 山名小学校の1・2年生の希望者を対象に実証実験を行い、アンケート調査を実施した結果、有用性を確認することができた。今年度は、山名小学校内でさらに展開し、保護者からも好評である。このシステムについては、高齢者の見守りにも役立てたいと考えているため、展開を検討している。

民生文教委員会

●令和元年度一般会計補正予算（第2号）～体育館施設費～

Q 広岡河川公園の整備状況は。

A 駐車場は、新設するグラウンド西側に約100台整備する。公園への進入路は公園西側1カ所のみ、既存の出入り箇所には車止めを設置、堤防から入口付近はアスファルト舗装とする。地元からの要望は安全対策を優先して整備し、今年度補正予算の中で対応できない箇所や備品等の整備は、来年度当初予算で対応していく。

●平成30年度一般会計歳入歳出決算認定～児童福祉費～

Q 夏休み等長期休業中の放課後児童クラブ利用者が増えるが、受け入れ態勢はどのようになっているのか。

A 夏休み等長期休業中の放課後児童クラブ待機者は24人いる。既存の施設はいっぱいなので、夏休み中の小学校の特別教室を借りることを考え、待機児童が出ている各学校に働きかけを行った。次年度以降も、待機児童が出ている各学校の特別教室等を借りよう調整している。

建設経済委員会

●平成30年度一般会計歳入歳出決算認定～じん芥処理費～

Q 資源ごみ拠点回収の状況はどうか。

A 平成30年度実績で、中遠クリーンセンターは毎週日曜日のみで38,430人、容器包装資源化センターは毎日で28,720人であり、指定の時間に自治会の収集場所に出せない多くの市民が利用している。

●平成30年度一般会計歳入歳出決算認定～河川管理費～

Q 河川愛護事業について危険箇所は市で草刈りを行っているが、判断基準はどのようになっているか。

A 平成25年度に地域・県・市で協議・調査を行い、役割分担をした経緯があり、川に落ちてしまう恐れがあるところや、のり面が急なところは市が草刈りを行っている。